

日本の伝統文化教育

研究キーワード



- 伝統文化（都市・景観・建築・工芸・芸能・芸道など）
- 伝統産業（陶芸・染織・漆器・木工・金工・和紙など）
- 産業・観光（ホテル・旅館・料理・菓子・接客など）

連携アピール



- 日本の伝統文化の全般について、調査・研究・教育をいたしております。東京生まれ→京都に17年→伊勢に11年となります。担当授業は「伝統建築」「伝統工芸」「伝統芸能」「日本礼法」「文化政策」などです。「茶の湯文化学会」の理事も務めています。
- 日本の伝統文化教育の再興をめざしております。建築設計事務所出身、博物館、美術館、吹上新御所・迎賓館などを手掛けてきました。一級建築士、博物館学芸員資格を持ち、構想力、企画力、統合力を有し、展示、映像、シンポジウムなども手掛けます。
- 地域社会においては、イベント、観光、おもてなし、産業、建築、工芸、芸能、茶道、華道、武道など、伝統文化の発展、世界への発信に寄与させていただきただけならばと存じております。

本研究の概要

- 本研究は、日本の伝統文化をより正しく輝かしく継承してゆくことをめざしています。
- 育鵬社「中学・公民」教科書では、「日本の伝統文化の一覧表」を作成しました。
- 夏の教員免許状更新講習で、幼小中高の先生方にその方法を伝授しています。
- 伝統を通じて、日本人の心・大和魂が幾代までも伝えられていくことを祈っています。



研究者

岩崎 正彌 (いwasaki masaya)
現代日本社会学部現代日本社会学科 准教授

